

『英単語学習の科学』

〈目次〉

第1章 「英単語を覚える」とはどういうことか

- 1.1 語彙知識の様々な側面
- 1.2 語彙習得の基本プロセス
- 1.3 コアミーニングの重要性
- 1.4 第1章のまとめ

第2章 覚えるべき英単語の見分け方

- 2.1 働き者の単語と怠け者の単語
- 2.2 英単語の全体像
- 2.3 便利なウェブサイト
- 2.4 第2章のまとめ

第3章 語彙の意図的学習と付随的学習

- 3.1 意図的学習と付随的学習
- 3.2 文脈からの意味推測の効果
- 3.3 第3章のまとめ 21

第4章 付随的学習を促進する方法

- 4.1 付随的学習の効果を高めるには
- 4.2 適切な難易度のテキストを選ぶ方法
- 4.3 第4章のまとめ

第5章 テストが記憶を強化する

- 5.1 テスト効果（1）
- 5.2 テスト効果（2）
- 5.3 テスト効果（3）
- 5.4 テスト効果と「深い」理解
- 5.5 第5章のまとめ

第6章 正解できるはずがないテストの効果

- 6.1 学習中に間違ふことの利点
- 6.2 第6章のまとめ

第7章 最適な学習スケジュールとは？

- 7.1 集中学習と分散学習
- 7.2 分散学習を実践に生かす
- 7.3 分散効果と遅延効果
- 7.4 遅延効果を実践に生かす
- 7.5 部分学習と全体学習
- 7.6 分散学習の応用範囲
- 7.7 第7章のまとめ

第8章 復習間隔を徐々に広げることの効果

- 8.1 拡張分散学習と均等分散学習と縮小分散学習
- 8.2 第8章のまとめ

第9章 単語の最適な学習回数

- 9.1 語彙習得における聖杯問題
- 9.2 第9章のまとめ

第10章 関連語をまとめて覚えることの効果

- 10.1 semantic clustering とは？
- 10.2 semantic clustering に関する近年の研究
- 10.3 第10章のまとめ

第11章 語源で覚える英単語

- 11.1 語源学習法とは？
- 11.2 覚えるべき語のパーツ
- 11.3 第11章のまとめ

第12章 記憶術を活用する

- 12.1 語呂合わせの理論と実践
- 12.2 「語呂合わせ」以外の記憶術
- 12.3 第12章のまとめ

第13章 カタカナ語を利用した記憶術

- 13.1 カタカナ語の効果
- 13.2 カタカナ語を利用する上での注意点
- 13.3 第13章のまとめ

第14章 文脈からの英単語学習

- 14. 1 文脈学習とリスト学習の効果
- 14. 2 「文脈からの意味推測のしやすさ」が語彙習得に与える影響
- 14. 3 第14章のまとめ

第15章 単語カードを使用した英単語学習

- 15. 1 単語カード学習の有効性
- 15. 2 単語カードの作り方
- 15. 3 単語カードの使い方
- 15. 4 単語学習ソフトウェアの利用
- 15. 5 単語カード学習の欠点
- 15. 6 第15章のまとめ

第16章 学習・テスト一致の原則

- 16. 1 学習の基本原則: 学習・テスト一致の原則
- 16. 2 第16章のまとめ

第17章 多肢選択問題の効果

- 17. 1 英単語学習における多肢選択問題の効果
- 17. 2 多肢選択問題の学習効率
- 17. 3 第17章のまとめ

第18章 英単語の書き取り練習の効果

- 18. 1 書き取り練習の効果
- 18. 2 第18章のまとめ

第19章 新出語を使った英作文の効果

- 19. 1 英作文の効果
- 19. 2 第19章のまとめ

第20章 適切な表現を探す方法

- 20. 1 Just The Word で適切な表現を探す
- 20. 2 第20章のまとめ

終わりに

初出

参考文献

索引